

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,782	短時間巡回型訪問介護サービス普及啓発事業
合計	1,782	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」 2-2 在宅サービスの充実と質の向上

(2) 国・他県の状況

平成 24 年度の介護保険法改正により、国・地方公共団体の新たな責務として被保険者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう「地域包括ケアの推進」に努めることとされ、要介護高齢者の在宅生活を支えるため「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」及び「身体介護 20 分未満」の区分が新設された。

平成 27 年度の介護保険法改正により、「身体介護 20 分未満」が見直され、基本的に全ての訪問介護事業所において算定可能となった

(3) 後年度の財政負担

要介護高齢者の増加が見込まれるため、引き続きの事業実施が必要。

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 在宅介護サービス提供に携わる県内事業者の理解促進とサービスの普及を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	現在値 (R3)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R4)	
					達成率	
① セミナー参加人数	計 965	95	100	100	1000	96%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催 【岐阜】12/21 【西濃】12/14 【中濃】【東濃】【飛騨】新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催（資料送付） ・参加人数 95人 利用者の生活リズムに合わせた短時間巡回型訪問介護サービスについて、介護保険制度の解説や、具体的な事例紹介を行うことで、実践的なセミナーとなった。 セミナーの受講により、在宅要介護者の生活リズムに合った短時間訪問介護サービスを含むケアプランの有効性について、ケアマネジャーの理解促進とサービスの普及に資することができた。
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	第7期岐阜県高齢者安心計画の重点事項でもある「在宅介護サービスの充実」に寄与する事業であり、県として取り組む必要性が高い。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	短時間巡回型訪問介護サービスの推進のためには、ケアプラン作成に携わるケアマネジャーの理解を深める必要があるが、事例発表やケアマネジャー同士の意見交換による学び合いができており、事業効果は得られている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	短時間巡回型訪問介護サービスの担い手である訪問介護事業者が多く参加する（徳火）岐阜県居宅介護支援事業協議会に委託することで、広く5圏域のケアマネジャーに制度の普及啓発ができていく。

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>介護保険は在宅重視を一つの目的に掲げており、実際のサービス利用についても在宅サービスは進んでいる。</p> <p>一方で、特別養護老人ホーム等の施設入所申込者が急増しているとの指摘があり、短時間巡回型訪問介護サービス利用の前提となる在宅介護サービスの普及啓発の取組が必要である。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>在宅生活を送る要介護高齢者は今後も増加が見込まれ、利用者に対してより適切な在宅介護サービスの提供が求められる。</p> <p>在宅介護サービス提供に携わる県内事業者の理解促進とサービスの普及を図るため、今後とも事業を継続する必要性が高い。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	